2025年8月3日（日）
日本キリスト教団　久宝教会
第68巻第16号（通算3453号）
教会設立　1959年6月14日

週報

教会標語
小さくされている人を
大切にする教会

〒581-0072
大阪府八尾市久宝寺6丁目7－10
TEL 072-992-2131　FAX 072-992-2135
主任担任教師・牛田 匡 牧師
隠退教師・小林 達夫 牧師
ホームページ「久宝教会」（ウェブサイト）
http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai
【連絡先(牛田)】090-9161-4027
kyuho-church@koinonia.or.jp
郵便振替：00980－5－212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝：毎日曜 10：00－10：20　何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝：毎日曜 10：30－11：30　小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。（ローマ５：５）

平和聖日（聖霊降臨節 第8主日）礼拝

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂けます》

前奏（黙祷）　AVE VERUM CORPUS（©著作権消滅）
招きの詞　詩編　102編 18－19節
賛美歌　21－425番「こすずめも、くじらも」（©JASRAC）
聖　書　マルコによる福音書　7章 24－30節
お祈り
賛美歌　21－371番「このこどもたちが」（©JASRAC）
メッセージ「自身の中の差別する心」　牛田 匡 牧師
賛美歌　21－418番「キリストのしもべたちよ」（©讃美歌委員会）
聖　餐　牛田 匡 牧師
共同のお祈りと、平和のあいさつ
賛美歌　21－524番「われらみ名により」（©著作権消滅）
主の祈り（交読文による）
献げ物（＊）
派　遣　21－91番「神の恵みゆたかに受け」（1節のみ）（©JASRAC）
祝　福　牛田 匡 牧師
後　奏　アーメン コーラス（21－40－6番）（©教団讃美歌委員会）
報　告　（4頁をご参照ください）

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》
＊受付に献金箱がございます。
「献げ物（献金）」はご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞　　詩編　　102 編　18－19 節（聖書協会共同訳）

18 主はすべてを失った者の祈りを顧み
その祈りを軽んじませんでした。
19 このことは後の世代のために書き記されるべきです。
新たに創造される民は主を賛美するでしょう。

聖書　　マルコによる福音書　　7 章　24－30 節（聖書協会共同訳）

24 イエスはそこを立ち去って、ティルスの地方へ行かれた。ある家に入り、誰にも知られたくないと思っておられたが、人々に気付かれてしまった。25 汚(けが)れた霊に取りつかれた幼い娘を持つ女が、すぐにイエスのことを聞きつけ、来てその足元にひれ伏した。26 女はギリシア人でシリア・フェニキアの生まれであった。そして、娘から悪霊(あくれい)を追い出してくださいと頼んだ。27 イエスは言われた。「まず、子どもたちに十分に食べさせるべきである。子どもたちのパンを取って、小犬に投げてやるのはよくない。」28 女は答えて言った。「主よ、食卓の下の小犬でも、子どものパン屑(くず)はいただきます。」29 そこで、イエスは言われた。「その言葉で十分である。行きなさい。悪霊はあなたの娘から出て行った。」30 女が家に帰ってみると、その子は床に [a]横たわっており、悪霊は出てしまっていた。

（脚注 a：別訳「投げ出されており」）

《先週のメッセージより》2025年7月27日

「人間（じんかん）に神ともにいます」より　　牛田匡牧師

聖書　ヨマタイによる福音書　18章15－20節

「イエス様いるって本当かな？　今でも『いる』って言うけれど。見たことないけれど」と子どもたちから質問されたら、何と答えることができるでしょうか。賛美歌「イエスさまいるってほんとかな」は、そんな問いを正面から取り上げた歌です。この歌の基になったのは、「マタイによる福音書」の巻末にあるイエス様の言葉「私は世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」（28：20）だそうですが、イエス様は「私はいつも『あなた』と共にいる」ではなく、「『あなたがた』と共にいる」と言われました。人が独りでいる所にではなく、2人3人以上の人が集まっている所に、神様も共におられるということです。

目には見えない神様の不思議な力、働きというものを、私たちはいつどこで体験することが多いかというと、やはりそれは一人でいる時よりも、人と人との交わりの中で実感することの方が多いのではないでしょうか。一人と一人の力は小さくても、2人3人と集まって一緒に何かを行う中で、1＋1が2以上、3以上の働きをすることがあります。例えば、一緒に話すうちに、予想外に深く話をすることができて、不思議と心が穏やかになって、慰められたり、励まされたりしたというような経験は、多かれ少なかれ、あるのではないでしょうか。そのような時、「運が良かった」「偶然だった」と言うことも勿論できますし、また「恵まれた」「神様が共にいて下さった」と言うこともできるのだろうと思います。

「人間」と書いて、「にんげん」と読むのではなく、「じんかん」と読むと、広くは「世間」「世の中」の意味になるようですが、そのまま字の如く「人と人との間」という意味で理解することも許されるのではないかと思います。「水平社宣言」の末文の言葉は、「人の世に熱あれ、人間に光あれ」でした。「水平社宣言」が目指している差別され虐げられていた人たちが尊厳を回復し解放されていく世界、そこには紛れもなく、神もまた人々の間にあって共に働いておられるのだと思います。人と人との間、「人間(じんかん)」に今日も神が共にいます。そのことに信頼して、私たちもここから歩み出して参ります。そしてまた私たちが出会う方々との間で、神が共におられることを、示し、証していくことができるように、それぞれに小さな器として用いられていきます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ　Facebook　YouTube

◎ 先週の報告　2025 年 7 月 27 日

礼拝出席 大人 7 人　子ども 1 人　献金 大人 6,250 円　子ども 500 円

中継視聴者数 7 回　感謝

昨日 8 月 2 日に予定されていた「縁農」は、酷暑が続いているために中止になりました。

◎次週 2025 年 8 月 10 日（日）聖霊降臨節 第 10 主日礼拝

招きの詞　詩編　107 編 4－9 節

聖　書　　コリントの信徒への手紙Ⅱ　5 章 14 節－6 章 2 節

メッセージ 「今こそ恵みの時、救いの日」牛田匡牧師

賛美歌 21－476 番（©教団）、21－451 番（©教団）、こ改－34 番（©塩田泉）

8 月期の「教会を考える会」は休会です。次回は 9 月 7 日の開催予定です。

◎お知らせ

・これまでの「週報」や「メッセージ（全文）」はホームページに掲載しています。
　また中継録画のメッセージ部分を YouTube でご覧いただくことも可能です。

・8 月 14 日（木）釜ヶ崎夏祭りのために、いこいの家での「聖書を読む会」はお休みです。
次回は 9 月 11 日（木）の予定です。

・本日、13 時半～16 時にかけて、天満教会にて、平和記念講演・祈祷会「核兵器のない世界へ向かって 原爆投下からノーベル平和賞まで ～そしてこれから」が開催されます。講師は 2024 年ノーベル平和賞受賞 日本原水爆被害者団体協議会事務局次長の和田征子さんです。事前申込不要で参加無料です。どなたでもご参加ください。

・8 月 7 日（木）13 時半～17 時半にかけて、キリスト教視聴覚教育講習会 AVACO ワークショップ in 東京が開催されます。２つの講座があり講座 A は「子どもと学ぶ、聖書の言葉　児童文学から味わう神様の愛」（講師：宮葉子さん）、講座 B は「子どもと守る音楽礼拝」（講師：小松澤恵さん）です。
会場での対面参加は締め切られていますが、オンライン参加は、本日までが締め切り期限ですので、申込が可能です。全プログラム参加が 7,000 円。A・B どちらかの講座のみの参加が 4,000 円です。
詳細や参加申し込みは、AVACO のウェブサイトをご確認ください。
https://avaco.info/76workshop/

◎次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
8/10	牛田匡牧師	
8/17	牛田匡牧師	
8/24	牛田匡牧師	おにぎり支援
8/31	牛田匡牧師	誕生者祝福式